

いよいよ、初めての運動会が近づいてきました。保育者が「運動会は、みんながいつもどんな風に遊んだり体を動かしたりしてるのか、お家の方が見に来てくれるんだよ」と子どもたちに話すと、「え〜!」「やったー!」と喜んでいました。また、「明日はホールでリズム遊びをやります」「今から運動会のダンスします」と活動の予定を伝えると、「お家の人が来てくれる日?」「いつ来るの?」という声もあり、10/12(土)の運動会までの日数をみんなで見えることになりました。少しずつ近づいてくるその日を心待ちにしながら過ごす子どもたちです。運動遊びでは、様々な動きでのびのびと体を動かすことを楽しみ、タッチかけっこでは満面の笑みで友だちのところまで走っていく姿が見られます。また、リズム表現遊びでは野菜が好きな動物たちに変身します。子どもたちからも「しまうまがいい」「つぎ、きりん!」とリクエストが出るほど楽しんでます。ダンスの時に被る帽子は、一人ひとりが好きな野菜をイメージして作りました。「今日かぶってやるの?」「楽しみ!!」と喜び、取り組みを楽しみにする姿が見られます。当日は、緊張や不安を感じることもあると思いますが、子どもたちの一生懸命でかわいい表情やありのままの姿を応援していただけたらと思います。

今月は縦割り保育で、ひつじ組・ぞう組と一緒に3グループに分かれ、制作やクッキング、散歩などを予定しており、お兄さん、お姉さんとの関わりを大切に過ごしていきたいと思います。また、様々な素材を使いハロウィンの衣装作りも楽しんでいきます。



最近、うさぎ組では片付け名人が増えてきました。「積み木、大変だから手伝ってあげる」「これ一緒に運ぼう!」と友だちと声を掛け合いながら一緒に片付ける姿が見られます。また、午睡明けには友だちの水筒と連絡帳を並べ、「OOくん、忘れてるよ」と教えてくれたり、保育者がベッドを片付けるのを手伝ってくれる姿も見られます。お手伝いブームが到来し、小さな保育者がいっぱいいうさぎ組です。

長かった夏も終わりを迎え、吹く風の涼しさや聞こえてくる虫の声からは秋の訪れを感じられるようになってきました。今ひつじ組では、パラバルーンやサーキット遊びに取り組み、お家の方に参観していただく運動会を楽しみに過ごしています。これまで見てきた憧れのパラバルーンを自分たちができるということへの嬉しさや喜びが子どもたちの表情から伝わり、『みんなで心を合わせる』ことを大切に取組んでいます。息を合わせて、いつもより大きく膨らんだ時には「めっちゃおおいかったな!」と、友だちと喜びを分かち合っていました。「あの技やりたい!」とリクエストしたり、膨らませたバルーンの中に小さなクラスのお友だちを入れてあげたりと、毎日違った楽しみ方で満喫しています。サーキットでは『忍者』をテーマに、それぞれの動きをイメージしながら、巧技台から大きくジャンプした後はポーズを決めたり、平均台の上でバランスをとったりし、いろいろな種類の動きを楽しんでいます。日々の取り組みの中で、子どものやってみたいという気持ちに寄り添いながら、生き生きと楽しむことを大切にしたいと思っています。

10月は縦割りの保育を予定しています。一つ大きくなったひつじ組の子どもたち。3クラスでのグループ活動を通して、異年齢児との関わることの楽しさや、小さなお友だちを思いやることの大切さを感じていきたいと思っています。神さまからの恵み溢れる豊かな秋を、心と体を動かしながら、元気いっぱい過ごしていきたいと思っています。

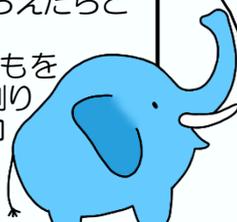


中秋の名月についてクラスで話した時のことです。「満月の反対は新月って言うんだよ! あるけどないの! 見たことある!」と、教えてくれたAちゃん。『あるけどない』という、まるでなぞなぞのような表現に「?」となっていたひつじ組の子どもたち。その後「写真のってる!」と、図鑑内に月の写真を見つけた子どもたち。「ほんとだ…。」「見えないね。」と、発見や驚きを互いに分かち合うと、「新月がまた満月になるの!？」と、次なる疑問と驚きにひっくり返りそうになっていました。

残暑が厳しく長いまま、10月になりました。先月のお泊まり保育では、豊かな自然の中で心を解放してたくさん体を動かしたり、グループ活動を中心に友だちと一緒に過ごしたりたくさん経験が子どもたちの自信となったようです。

今月は保育センターで最後の運動会があります。リレーでは、チームの仲間を応援する声がよく聞こえ、負けた時でも「負けても次頑張る! って気持ちががあれば勝てるんだよ!」と互いに励まし合う姿も見られます。体育遊びでは、YMCAの先生と一緒に、様々なことに挑戦してきました。運動遊びで鉄棒やマットなど、「できるできない」ではなく、「やってみよう! 挑戦する気持ち」を大切に過ごしています。そして4月から子どもたちが楽しみにしていた組体操もあります。昨年の年長児の姿を思い出しながら、日々の取り組みを大切にしています。「手をしっかり伸ばしてする!」「最後まで一生懸命する!」と意欲的な子どもたちは、それぞれに目標を立てながら取り組んでいます。その中で、友だちとの繋がりを感じながら、みんなで心を合わせて取り組む姿をぜひお家の方々にも見てもらえたらと思います。楽しみにしててくださいね。

また、10月はテラスの畑で生長を見守ってきたさつまいもを収穫してクッキングをしたり、3・4・5歳児を3つに分けた縦割りグループで活動(散歩や制作、クッキングなど)をしたり、ハロウィンの衣装制作、いつもお世話になっている方々へ贈る収穫感謝礼拝のカード作りなどを楽しむ予定にしています。



お泊まり保育の後、パスと絵の具を使ってお泊まり保育の思い出を絵に描いて表現しました。Aちゃん「えー。1つだけじゃ選べないなあ…。」Bちゃん「画用紙の真ん中に線描いて紙を2つに分けたら2つ描けるね!」というBちゃんのいいアイデアに周りの子どもも聞いて、お泊まり保育の思い出をたくさん時間をかけて描いていました。描ききれないほど楽しい思い出になったようで嬉しく思いました。